

1799 大阪教育

2010・3/10

昭和29年2月16日第三種郵便物認可/毎月10日発行/1部30円(組合員は組合費を含む)/発行・大阪教職員組合・〒543-0021 大阪市天王寺区東高津4-7-11・大阪府教育会館7F/TEL 6768-2330/FAX 6768-2239/daikyoso@daikyoso.jp 編集発行人・加藤秀雄/印刷・関西共同印刷所

貧困なくせ！生活危機突破 3・21大阪府民大集会

3月21日(日) 午前11時～11時40分
扇町公園 終了後デモ

田中優さんの記念講演。参加者で会場がいっぱい



学んで つながって 元気

2月20日・21日に開催された第21回青年フェスタは、610人の参加、夕食交流会360人、宿泊264人で大成功。府内各地の学校から集まった50人以上の実行委員が企画・運営に大活躍。実践交流会には、12分科会・25本の青年レポートが報告されました。

青年フェスタに610人

「充実の時間」「なかまの輪があたりたかい」



実践交流会では小グループで語りあった



実技講座「太鼓」でいい汗・いい笑顔

1日目の全体会・記念講演では、フリーライターの田中優さんが「子どもたちに残す未来」と題して講演。世界各地の取材をもとに戦争と地球環境破壊のつながりを訴える田中さんの熱弁に、参加者は「目がらウロコ」。続く実践交流会は、「クラスづくり」「授業づくり」「特別支援教育」などの12の分科会で学習・交流。夕食交流会のあと、夜遅くまで語り合っ、フェスタの夜は満開でした。フェスタ2日目は、「絵本読み聞かせ」「ものづくり」などの実技講座。明日から「作文を読むこと

加者は「目がらウロコ」。続く実践交流会は、「クラスづくり」「授業づくり」「特別支援教育」などの12の分科会で学習・交流。夕食交流会のあと、夜遅くまで語り合っ、フェスタの夜は満開でした。フェスタ2日目は、「絵本読み聞かせ」「ものづくり」などの実技講座。明日から「作文を読むこと

からすぐ使える教材や実践の工夫を学び、参加者から「作文を読むこと



フェスタシンゴでもりあがった夕食交流会



実行委員長の杉野達也さん(写真右)と副実行委員長の佐伯知香さん

核兵器のない世界を②

子どもたちに届けたい 平和な未来



カンパ活動へご協力ください 松本 洋介さん(高槻・清水小)

この春4月1日から大教組青年部長の役を担うことになりました。そして5月、NPT再検討会議・ニューヨーク行動へ参加します。大教組からの代表派遣は青年5人です。僕は民間企業の勤務経験があります。その会社では「人を蹴落としてでも」があたりまえ、周りにはみんな「敵」でした。その後教師になり、組合の仲間と出会うふれあうなかで、自分自身変わってきました。「競争」「自己責任」という考えや発

想でなく、「つながる」「支え合う」ことを大切にしたい。日々子どもたちと過ごしています。私は教師になる前から音楽活動を通して、平和や環境問題を訴えてきました。原水爆禁止世界大会にも3回行き、「核兵器廃絶」は人生のテーマとなっていてます。署名運動を大きく広げ、「子どもたちに平和な未来を！」の教職員の願いを世界へ届け、必ず大きなものを持って帰り、みなさんに報告できるようにがんばります。

実践交流会の感想

☆自分の悩みは、みんなも悩んでいたんだと思え、心がスッと軽くなりました。(小学校)

☆温かい空気で交流ができました。子どもと保護者、教職員が手をつないで、みんなの輪になっていたらいいな。(小学校)

☆レポート報告での生徒や学校の様子を自分の経験と重ねながら聞き、すごく勇気づけられ、「そうかー」と思うことがたくさんありました。(中学校)

湧水

民主党政権が政治と金の問題で、国民の厳しい批判を浴びる最中、今度は民主党議員への違法献金容疑で、北海道教職員組合(日教組加盟)の幹部4人が逮捕された▼国会ではこそとばかりに、自民党議員の追及が始まり、教職員組合運動そのものにまで批判が展開されている。テレビを見ている国民に、教職員組合はとも似たり奇ったりと誤解されないかと心配になった▼北教組のこうした違法献金は論外だが、問題の根本は、組合員に対する特定政党支持の押しつけにある。労働組合は、思想信条の違いを越えて、要求で団結する組織だ。私たち教職員組合が、くらしや平和を守るために、政治を変えようと願って活動することは、当然のことだが、それは特定政党の選挙支援団体となることではない▼大教組は、言うまでもなく、組合員の政党支持の自由を守る立場を堅持している。自民党支持を組織ぐるみで決めたいた農協や医師会などの団体も、今では、各党と等距離でつきあい始めていてはないか。日教組も、今こそ特定政党支持をきっぱりとやめるべきだ。そうすれば、労働組合間の共同も前進し、要求実現への展望も開けるだろう。(K・M)